



教育委員会だより

～ Well-being 実現のために ～

教育委員会の今が分かる

第35号

発行日: 令和5年12月19日(火)

発行人: さいたま市教育委員会

不登校等児童生徒支援センター(Growth)で3Dメタバースを活用した支援を始めました

Growthでは、令和5年11月20日からNTT東日本と連携し、3Dメタバースを活用した支援を始めました。児童生徒は、アバターを利用することによって、性別や容姿にとらわれずに自己表現をしたり、他者の存在をよりリアルに実感したりすることができます。また、google翻訳にも対応しており、日本語で発話した内容を外国語で表示することができます。今後、外国にルーツをもつ児童生徒の支援にも活用できると期待しています。



3Dメタバース上には「教室」「面談室」「アクティブ・ラーニング教室」「集会場」といった、大きさの異なる空間があります。右の図は11月21日に「アクティブ・ラーニング教室」で行った活動の様子です。

協働的な学習やソーシャルスキルを学ぶ授業、学校行事等で3Dメタバースを活用することを計画しています。



2Dメタバースの活用によって、児童生徒のコミュニケーションの輪が広がっています。



毎週木曜日には、児童生徒の発案で会話を楽しみながらお昼ご飯を食べる「Growth昼食会」が開かれています。ポスターも生徒が作成しました。

他にも、美術作品を鑑賞し、好きな作品を選んで理由を伝え合う活動にも取り組みました。

メタバースでは、従来のWEB会議システムに比べ、協働的な学習や活動をスムーズに実施することができ、学びが深まっています。



児童生徒は、2Dメタバース上の生活空間に少しずつ慣れてきて、個人どうし、あるいは集団で会話を楽しむ姿が見られるようになってきました。

市立中学生によるビジネス提案発表会 令和5年度「さいたまカップ」を開催します

日程 令和5年12月27日(水) 9時45分～15時00分

会場 大宮国際中等教育学校

参加者 ・探究学習プログラム「さいたまエンジン」実施校7校の代表生徒36チーム(予定)
・「さいたまエンジン」参画企業13社

内容 生徒が地元企業の方と協働して考えたビジネス提案を発表し、グランプリと準グランプリを決定する

参加校 岸中学校 植竹中学校 片柳中学校 与野南中学校 岩槻中学校 美園南中学校 大宮国際中等教育学校

参画企業



司会 漫画家 あらい太郎

来賓 埼玉りそな銀行 代表取締役社長 福岡 聡 様
埼玉県経営者協会 専務理事 属澤 健一 様
埼玉経済同友会 専務理事 事務局長 大石 克紀 様 他

審査員 一橋大学 名誉教授 米倉 誠一郎 様
法政大学 教育課程センター長 児見川 孝一郎 様 他

小学校において金融経済教育を推進しています

概要

○三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社との連携協定により実施

○オリジナルのカード&ボードを用いた体験型の活動やグループワークを通して「ものや活動の値段や価値」について考える6時間の学習プログラム

○「お金との付き合い方」について改めて考える中で「より豊かな生活やより良い 社会づくり」に向けて主体的に行動する力を育成

令和5年度金融経済教育実践モデル校一覧(20校)

令和4年度より継続	常盤小	大谷場小	大砂土小	春岡小	宮前小
	上落合小	太田小			
令和5年度より新規	谷田小	仲町小	栄和小	大牧小	大宮北小
	東大成小	見沼小	芝川小	指扇北小	与野南小
	和土小	河合小	辻南小		



三菱UFJモルガン・スタンレー証券株式会社の社員が講師として授業に参加!

国指定史跡 真福寺貝塚現地見学会を開催しました

岩槻区にある国指定史跡「真福寺貝塚」で、発掘調査の様子を見学していただくための現地見学会を開始しました。当日は、埼玉県内外から400名を超えるお客様にご来場いただきました。会場では、約3.5m下の谷の中にある縄文時代晩期(今から約3,000年前)の木材や土器などが出土している様子や、今年度の調査で出土した色鮮やかな漆が塗られた土器や木製容器などの遺物を見学していただきました。

発掘調査は令和6年度末まで継続して進める予定のため、今後も随時現場の様子を皆様にお伝えしていきます。



ようこそ！教育長室へ

空気の冷たさが肌を刺す時季となりました。2学期も、あと残りわずかとなります。秋から冬にかけて、地域のイベントやお祭り、学校行事等に皆の笑顔が戻ってまいりました。先日のスクール・ミーティングでは、「目の前の子どもの幸せ」と「子どもの将来の幸せ」を保障するための方策について意見交換をさせていただきました。新たな年に向け、教育委員会と学校がしっかりとスクラムを組み「全ての子どもの幸せ」のために、これまで以上に協働してまいりましょう。よいお年をお迎えください。

編集後記



教育委員会だより第35号はいかがでしたでしょうか。今後も、定期的に各課所室から、教育委員会の今を伝える情報を発信してまいります。

【第35号編集担当】 管理部 教育政策室 048-829-1626